

# 教育研究評議会要旨

日 時	場 所	欠 席 者	陪 席 者
平成 18 年 2 月 17 日 ( 金 ) 13 時 30 分	事務局大会議室	医学部長、工学部長	

(はじめに)

議事に先立ち、学長から、前回 1 月 20 日開催の教育研究評議会要旨の確認が行われ、了承された。

## 1. 審議事項

### (1) 香川大学大学づくり委員会の設置について

連携・評価担当理事から、審議資料 1 に基づき、「香川大学改革構想」を推進するために当たって、学生と教職員の声を大学運営に生かし、教育研究の一層の充実を図るため、「香川大学大学づくり委員会」を設置したいので、同委員会規則(案)について審議願いたい旨説明があり、審議の結果、原案を了承した。

次いで、学長から第 4 条第 1 項第 1 号の「学長が指名する副学長」については、教育担当理事を予定している旨発言があった。

### (2) 香川大学安全衛生管理委員会規則の制定等について

労務担当理事から、審議資料 2 に基づき、学生も含めた全学的な安全衛生管理体制をより充実するため、これまで実質的に機能していなかった安全衛生諮問会議を廃止し、新たに安全衛生管理委員会を設置すること、そのための安全衛生管理規則の一部改正並びに安全衛生管理委員会規則の制定について審議願いたい旨説明があり、審議の結果、原案を了承した。

### (3) 教員の処分について

労務担当理事から、審議資料 3 に基づき、平成 18 年 1 月 17 日付けで教育学部長から審査申出があった教員の処分について、香川大学就業規則第 86 条第 1 項に基づき審査願いたい旨説明があり、審議の結果、原案を承認した。

なお、同理事から、当該教員の処分に係る日程及び今後の対応等が併せて説明された。

## 2. 報告事項

### (1) 平成 18 年度大学入試センター試験の実施結果等について

教育担当理事から、報告資料 1 に基づき、1 月 21 日及び 22 日に実施した平成 18 年度大学入試センター試験の香川大学試験会場について、無事終了したことの報告があった。

また、同理事から、アドミッション委員会で決定した入試ミスが発生した場合の対応に関するガイドラインについて報告があり、試験実施を担当する教員においては熟読するよう要請があった。

### (2) 平成 18 年度香川大学入学者選抜試験(前期・後期日程)の出願状況について

教育担当理事から、報告資料 2 に基づき、1 月 30 日から 2 月 7 日の間に受け付けた本学入学者選抜試験の出願状況について報告があった。

なお、学長から、入試倍率が昨年度より減少、或いは 2 倍を下回った部局等においては対応を検討するよう要請があった。

### (3) 香川大学における独立行政法人日本学生支援機構奨学金返還免除に関する基準の制定について

教育担当理事から、報告資料 3 に基づき、日本学生支援機構第一種奨学金において「優れた業績による返還免除制度」が創設されたことに伴い、昨年 12 月 13 日開催の学生生

活委員会において本学から候補者を推薦する際の選考基準を作成したこと、及び本制度は平成16年度貸与分から適用され、本学には同機構から14名の推薦枠がきている旨報告があった。

#### **(4) 単位互換制度に基づく平成17年度開講授業科目の履修状況について**

教育・学生支援部長から、報告資料4に基づき、香川県下の5大学（高松大学、四国学院大学、徳島文理大学、香川県立保健医療大学及び香川大学）と放送大学間における単位互換協定に基づく、平成17年度開講受講科目の履修状況について報告があった。

#### **(5) 香川県内5大学間の単位互換に関する連絡会について**

教育担当理事から、報告資料5に基づき、1月27日に本学において開催した標記連絡会について報告があった。

#### **(6) 香川大学フレンドリー・ナイトスポット（第13回）について**

教育担当理事から、1月30日に大学会館において開催したフレンドリー・ナイトスポットについて報告があった。

#### **(7) 学術国際交流協定の締結について**

学術担当理事から、報告資料6-1～6-2に基づき、1月31日にスペインのカディス大学と学術交流協定を締結したこと、及び3月7日に韓国の南ソウル大学校と大学間学術国際交流協定を締結する予定である旨報告があった。

#### **(8) 研究活動評価等について**

連携・評価担当理事から、報告資料7-1～7-4に基づき、研究活動実施要領（案）及び教育活動実施要領（本格実施案）について、1月20日開催の大学評価委員会において原案を一部修正の上了承し、1月26日開催の役員会において原案を承認したこと、及び修正箇所について報告があった。

#### **(9) 中期計画の変更手続きについて**

連携・評価担当理事から、報告資料8に基づき、施設費貸付事業による借入れに係る中期計画の記載内容について、文部科学省から毎年変更手続きを行わなくてもよいように包括的な表現に変更するよう提案があったので、国立大学法人法第31条第1項の規定に基づき、中期計画の変更認可申請を行った旨報告があった。

#### **(10) 平成17年度卒業式及び修了式並びに平成18年度入学式について**

総務グループリーダーから、報告資料9に基づき、3月24日に実施する平成17年度卒業式及び修了式、並びに、4月5日に実施する平成18年度入学式の概要について報告があった。

#### **(11) 平成18年度行事予定表について**

総務グループリーダーから、報告資料10に基づき、平成18年度行事予定表を作成した旨報告があった。

なお、平成18年度から、第2週の役員会の開催日を金曜日から木曜日に変更したこと等について併せて報告があった。

#### **(12) 障害者雇用について**

労務担当理事から、報告資料11に基づき、平成18年4月から改正障害者雇用促進法が施行されることに伴い、大学においても、計画的かつ積極的に障害者雇用を推進していく必要があり、本学の対応として、平成18年度以降毎年、障害者若干人を非常勤職員として雇用する旨報告があった。

### **3. その他**

#### **(1) 臨時教育研究評議会の開催について**

学長から、3月27日に臨時教育研究評議会を開催する旨、発言があった。

**(2) 平成18年度「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」及び「特色ある大学教育支援プログラム」の公募について**

教育担当理事から、配付資料に基づき、現代GPは最多3件の申請、特色GPは最多2件の申請が可能であり、本学からは合わせて5件の申請を行いたいので、各部局においては両プログラムのうちの各テーマの趣旨・目的を熟考の上、企画を提出してほしい旨要請があった。

なお、同理事から各部局からの企画が出揃わない場合には、大学主導で企画を補填し5件の申請を目指したいので、現代GPについては2月28日、特色GPについては3月10日頃までに各部局において検討した企画を提出してほしい旨、併せて要請があった。

**(3) 定年退職者の祝賀会について**

学長から、役員会で検討した結果、教員を含む全ての定年退職者を対象とした大学主催の祝賀会を、例年3月に行っている退職時の永年勤続者表彰式の日に合わせて開催する予定である旨発言があった。

なお、教育研究評議会の有志が発起人となり開催していた定年退職教員送別会は行わない旨併せて報告があった。

閉会 15時05分